

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

作成日：平成 31 年 3 月 8日 回答率：100%

事業所名 坂井市社会福祉協議会 希望園

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	1	0	事業所内に空き部屋があり、アスレチック等、体を動かす活動を提供しやすい環境です。また子どもの情緒面を配慮したスヌーズレン室を設けています。屋外遊びを豊かにするため、園庭や近隣の公園等を有効活用しています。	長期休暇中の利用児が多い時、個別活動のスペースを仕切り等を活用して確保していきます。
	2	職員の配置数は適切である	8	0	0	児童指導員や保育士の資格保持者を配置し、人員配置基準を上回る配置をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	0	0	建物は福井県福祉のまちづくり条例の整備基準バリアフリー表示証☆3つ(90～98%)を取得しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8	0	0	職員ミーティングで協議して、実践し、毎日の振り返りで実施状況を確認をしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	0		保護者等に向けてのアンケート調査は、今回が初めて実施し、ご意見を通して業務改善に繋げていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	5	0		事業開始1年目のため、今年3月にホームページにて公開を予定しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	5	0	現在、ボランティアからのご意見を頂き、業務改善を図っています。外部評価は事業開始1年目のため実施していません。	今後、外部評価を計画的に実施していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	0	自閉症支援に関する研修を受講しています。児童指導員1名が児童発達管理責任者研修を受講しています。	今後も、計画的に内外の研修に取り組み、職員の資質の向上に努めます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0	保護者面談や活動の中で子どもの障がい特性等の情報収集を図り、アセスメントを実施しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	0	事業所独自のツール（強度行動障害アセスメントツールを参考）を使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	0	季節に応じた外出や行事活動、創作活動について職員ミーティングで話し合い、立てています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	0	読み聞かせや手芸教室、身だしなみ講座等、子どもの成長に応じた、楽しめるプログラムを積極的に取り入れています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	0	課題に応じて、活動内容や子どもの班分け、ボランティアの協力等を取り入れています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0	個別活動と集団活動を組み合わせて、放課後等デイサービス計画を策定しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	1	0	打ち合わせは毎日実施しています。送迎担当表や送りファイルを通じて、職員が業務や支援内容を確認できるようにしています。	子どもの担当制の必要性や、職員の具体的な役割分担について、今後、検討していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0	0	支援終了後、振り返りで情報共有を図り、共有した情報を送りファイルに記入し、不在職員も確認できるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	0	個別ファイル等に記録し、児童発達管理責任者が内容を確認しています。利用実績は職員間で回覧し、複数で確認しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	0	9月と3月の定期モニタリングを実施しています。保護者ニーズや子どもの成長に応じて計画を変更しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	0	0	毎月の季節を取り入れた創作活動、同建物内の他利用者との交流、リラックスを目的としたハンドマッサージを実施しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	8	0	0	相談支援専門員と共有して、必要に応じて参加関係 機関を依頼しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	8	0	0	学校送迎時に担当教諭と顔を合わせて、学校での出 来事等の引き継ぎを行い、子どものスムーズな受け 入れを行っています。行事等による送迎時間の変更 は、学級通信等で情報共有しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	5	3	0	現在、対象の子どもがおられませんが、協力医療機 関等、緊急時の体制は整備しています。	医療ケア児を受け入れる想定として、今 後、主治医との連絡体制について、マ ニュアルの整備を予定しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	8	0	0	就学前の移行支援会議に参加し、環境設定や支援 方法等の情報収集を行い、事業所での支援体制を 整えています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	8	0	0	現在、対象の子どもがおられませんが、移行時に対 応できるように、支援記録等は準備しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	8	0	0	児童指導員が福井県発達障害児者支援センターの 研修を受講しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	4	事業開始初年度のため未実施です。	次年度は、障がいのない子どもとの交流 や活動する機会を計画しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	8	0	0	地域協議会の児童部会、自閉症研究会に参加して います。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	8	0	0	家族送迎時や保護者の都合の良い時間帯を考慮し て、電話での情報提供を行っています。	
保護者への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	3	5	0	事業初年度でペアレント・トレーニングは実施してい ませんが、「親子のつどい」を開催し、保護者に日頃 の支援状況を伝え、保護者からの相談を受ける機会 を設けました。	今後、保護者向け研修会等の開催に向 けて、職員が外部研修の受講するなど、 準備をしていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	8	0	0	契約時や内容の変更時は書面を用いて説明してい ます。保護者と顔を合わせる時は、積極的に支援状 況を伝えるようにしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい る	7	1	0	保護者の相談はその都度職員が対応し、必要な助 言を行っています。受けた職員で対応が困難な場合 は、職員間で協議の場を持ち、アドバイスをを行うよ うにしています。	面談時以外にも子育て相談等を受けら れることを周知していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	7	1	0	事業開始初年度のため、親の会はありませんが、親 同士の交流を目的とした「親子のつどい」を実施して います。	今後、保護者から意見をもらい、保護者 会を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	7	1	0	苦情窓口を設けると共に、保護者等には書面を通し て説明しています。現在苦情はなし。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	8	0	0	毎月の月予定等の会報、長期休暇後には子どもの 写真を掲載した活動報告の会報を発信しています。	
	35	個人情報に十分注意している	8	0	0	契約時に個人情報の取り扱いについて、書面で説明 を行っています。写真使用時は、保護者に都度確認 しています。個別ファイルは、施設庫にて保管してい ます。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	0	保護者には口頭のみではなく文書での伝達を行って います。子どもには写真等の視覚化した伝達を行っ ています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	8	0	0	クリスマス会には、地域のボランティア約20人の参加 がありました。日頃から、手芸や身だしなみの指導講 師として地域のボランティアに協力頂くなど、地域住 民との交流の機会を多く取り入れた運営をしていま す。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知している	5	3	0	感染症流行期には文書を配布して予防啓発を行って います。危機管理的なマニュアルも作成しています。	マニュアルは3月に開催予定の保護者面 談時に説明を行う予定です。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	0	子どもの利用が多い夏季休暇中(7月27日)に、避難訓練を実施しました。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	0	児童発達管理責任者、児童指導員が研修に参加しています。職員に虐待チェックリストを行い、自己点検を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1	0	現在、身体拘束が必要な子どもは利用されていませんが、利用時には、体制を整備する予定をしています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2	0	保護者が主治医から指示もらい、その指示を基にサービス提供しています。	医師からの指示は書面で頂くよう整備中です。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	0	ヒヤリハットを作成し、職員MTで共有しています。	